

渋沢ネットワークフォーラム2020

～意志をつなぐ 渋沢宣言～

渋沢栄一は、道徳経済合一説の思想のもと、多くの企業・団体の設立に関わり、加えて日本の実業界の地位を向上させるため、東京商工会議所を設立し初代会頭に就任するなど、日本経済ならびに、社会福祉、教育の発展に大いに貢献した。

現在、国内では人口減少や高齢化、AI・IoT等のデジタル化の進展、世界では地政学リスクが高まるなど、これまでになく予測しにくい変化が進んでおり、新たな時代への転換が迫られている。

こうした状況を踏まえ、われわれ「渋沢ネットワークフォーラム2020」参加者一同は、渋沢栄一の精神を受け継ぐ企業・団体として、今後とも日本経済、社会の発展に尽力すべく、下記の活動を展開していくことをここに宣言する。

記

1. 渋沢栄一の思想・精神の普及

渋沢栄一の「私益と公益は両立する」という「論語とそろばん」の思想は現代においても不変であり、その意志を広くつなぐ活動を積極的に展開する。

2. 渋沢関連企業・団体間の連携強化

渋沢栄一が関わった企業（以下「渋沢関連企業」）は、企業理念等において渋沢栄一の意志を現代に脈々と受け継いでいる。

本日の「渋沢ネットワークフォーラム」を機に、渋沢関連企業と東京商工会議所役員・議員企業、「渋沢栄一翁の顕彰に関する包括連携協定」の協定団体との連携をさらに強化し、経済、社会の発展に向けた活動を展開する。

以上

2020年2月13日

「渋沢ネットワークフォーラム2020」参加者 一同
発起人 東京商工会議所 会頭 三村 明夫